

# 〈募集要項・補足資料〉

# ● 荒尾市の概要

## ● 荒尾市の人口と産業

荒尾市は市域面積57.37キロm<sup>2</sup>に人口約5万4千人が暮らす、熊本県下では人口密度が高いコンパクトな都市です。

■人口(平成27年12月末日現在 住民基本台帳)

| 人口     |        |        | 世帯数(世帯) |
|--------|--------|--------|---------|
| 男性(人)  | 女性(人)  | 総数(人)  |         |
| 25,582 | 28,872 | 54,454 | 24,225  |

■産業構造(総生産額:平成22年度市町村所得推計 就業人口:平成22年度国勢調査 事業所数:平成21年7月1日現在 経済センサス・基礎調査)

| 区分    | 総生産額   |       | 就業人口   |       | 事業所数  |       |
|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|
|       | (百万円)  | (%)   | (人)    | (%)   | (事業所) | (%)   |
| 第一次産業 | 1,398  | 1.3%  | 1,008  | 4.4%  | 5     | 0.3%  |
| 第二次産業 | 18,074 | 16.6% | 6,305  | 27.4% | 285   | 14.4% |
| 第三次産業 | 89,708 | 82.2% | 15,329 | 66.7% | 1,692 | 85.4% |

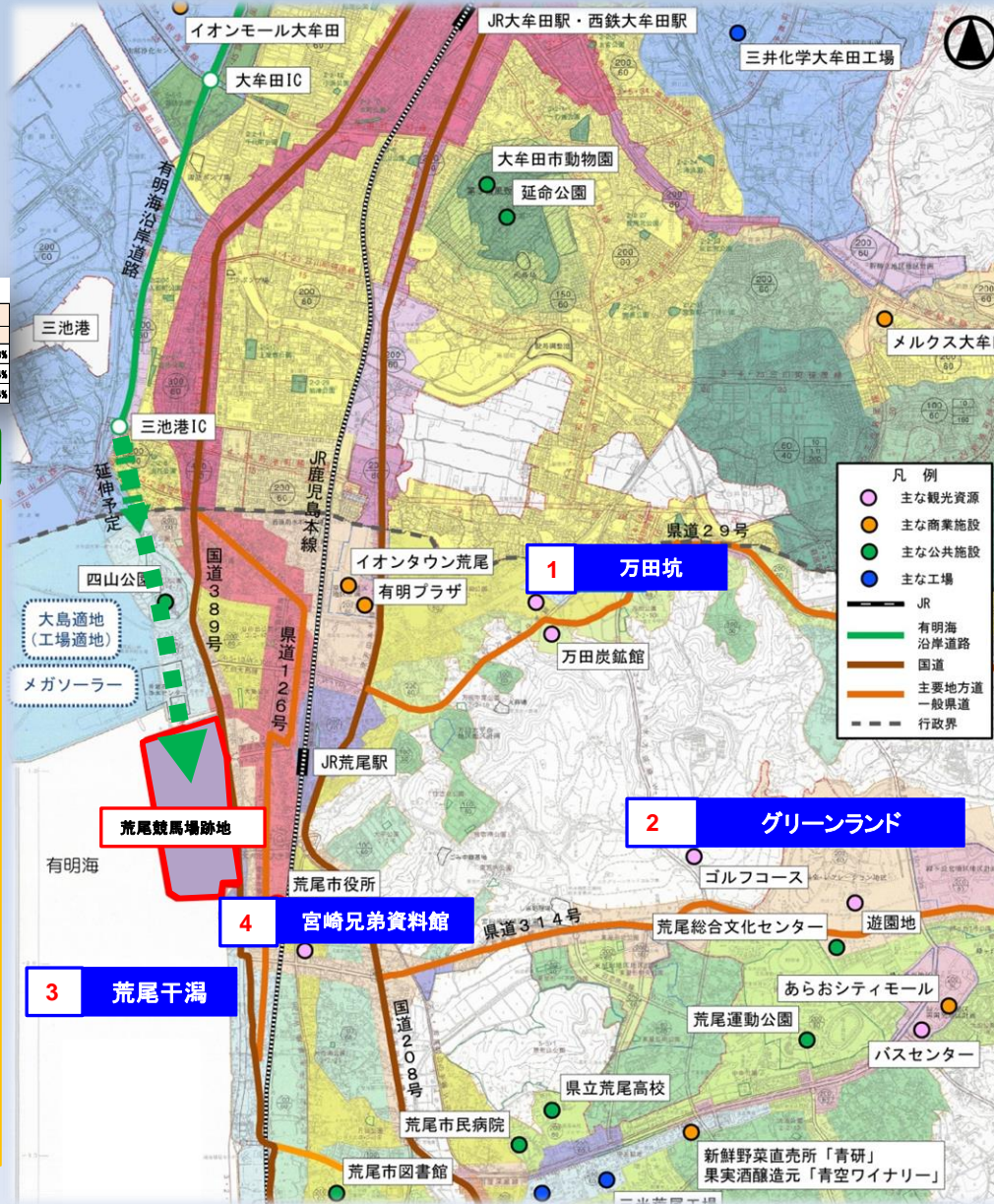
## ● 九州各地からの交通アクセス



|     |     |      |     |      |      |           |      |           |           |
|-----|-----|------|-----|------|------|-----------|------|-----------|-----------|
| 福岡市 | 80分 | 100分 | JR  | 60分  | 西鉄   | 60分 + 10分 | 新幹線  | 30分 + 30分 |           |
| 熊本市 | 60分 | JR   | 30分 | 鹿児島市 | 150分 | JR        | 110分 | 新幹線       | 60分 + 30分 |
| 長崎市 | 90分 | 佐賀市  | 60分 | 大分市  | 110分 | 宮崎市       | 160分 |           |           |

凡例: 交通手段 (自動車, 新幹線, 高速バス, 鉄道) 所要時間

●地勢 荒尾市は、熊本県の西北端に位置し、北は福岡県大牟田市、東は小岱山頂を境として玉名郡南関町・玉名市、南は玉名郡長洲町に接し、西は有明海を隔て長崎県、佐賀県に面しています。



## ● 豊富な観光資源

### 1. 万田坑



三池炭鉱関連施設(H27.7 世界文化遺産登録)  
来場者数 約3万人/年(H27は15万人/年の予想)

### 2. グリーンランド



三井三池開発(株)がS55に開設  
九州最大級の遊園地、来場者数100万人/年

### 3. 荒尾干潟



南北9km、東西3kmの国内有数の干潟  
(H24.7 ラムサール条約湿地に登録)

### 4. 宮崎兄弟資料館



孫文を支えた日中友好のシンボル  
来場者数 約5千人/年



# ● 荒尾競馬場跡地の概要



## ■ 交通アクセス

- 南関IC(九州自動車道) 約20km/車で約25分
- 熊本空港 約60km/車で約75分
- 福岡空港 約85km/車で約60分
- JR荒尾駅 0.4km/徒歩で約5分
- 三池港IC(有明海沿岸道路) 約3km/車で約5分
- 三池港 上海・釜山との国際コンテナ定期航路
- 長洲港 長崎県まで45分のフェリーが運航

## ● 南新地地区

- ・地区面積: 約34.5ha
- (うち荒尾競馬場跡地 約30ha)



## ● 上位計画

### 【新・第5次荒尾市総合計画】(荒尾市 H27.10)

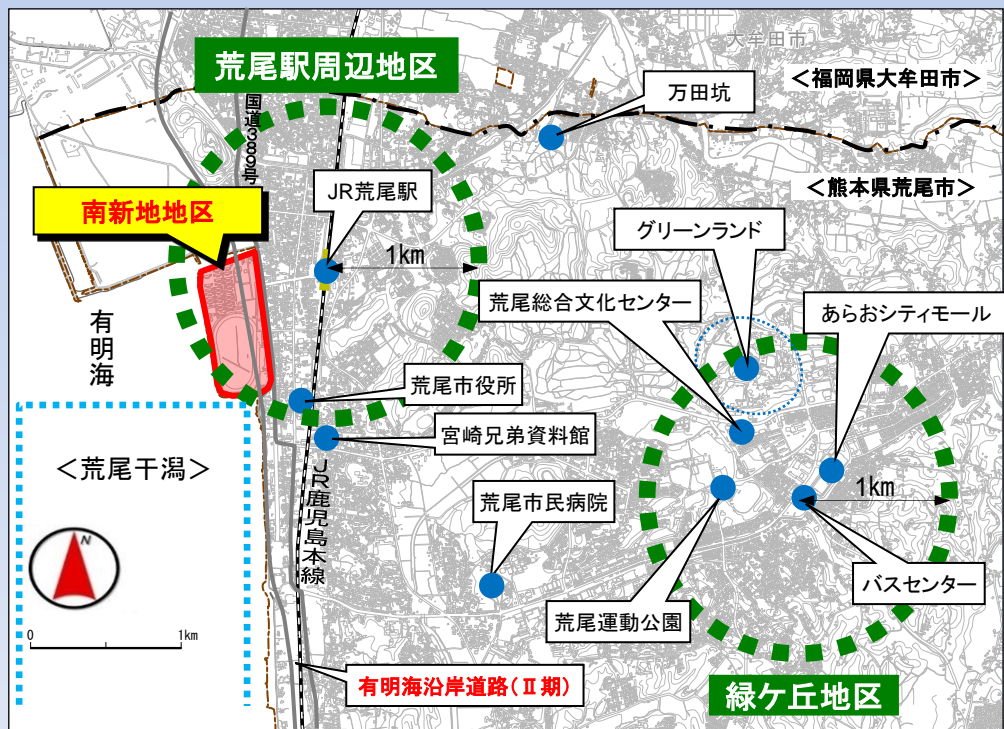
- ・コンパクトシティ形成のための計画策定(H28年度)
- ・荒尾競馬場跡地活用を通じた中心拠点の再生

### 【荒尾市都市計画マスタープラン】(荒尾市 H17.8)

- ・荒尾駅周辺地区と緑ヶ丘地区を中心拠点として位置づけ

### 【荒尾都市計画区域マスタープラン】(熊本県 H16.5)

- ・交通ネットワーク整備等により、同一の経済圏を構成する大牟田地域等との交流・連携を強化
- ⇒有明海沿岸道路(大牟田市～長洲町)が都決(H27.4)



# ● 荒尾競馬場跡地活用の方針について

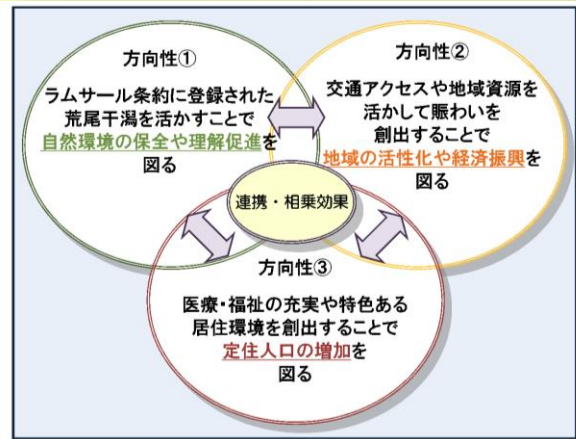
## 跡地活用の基本コンセプトと方向性

### 跡地活用の基本コンセプト

人が集まり賑わいがある、自然豊かな環境で安心して暮らすことができる、良質の都市空間の創造

### 『人・自然・未来をつなぐ あらお再生拠点』

～新たな価値を創造し、次世代に引き継ぐ荒尾市の新たなシンボルへ～

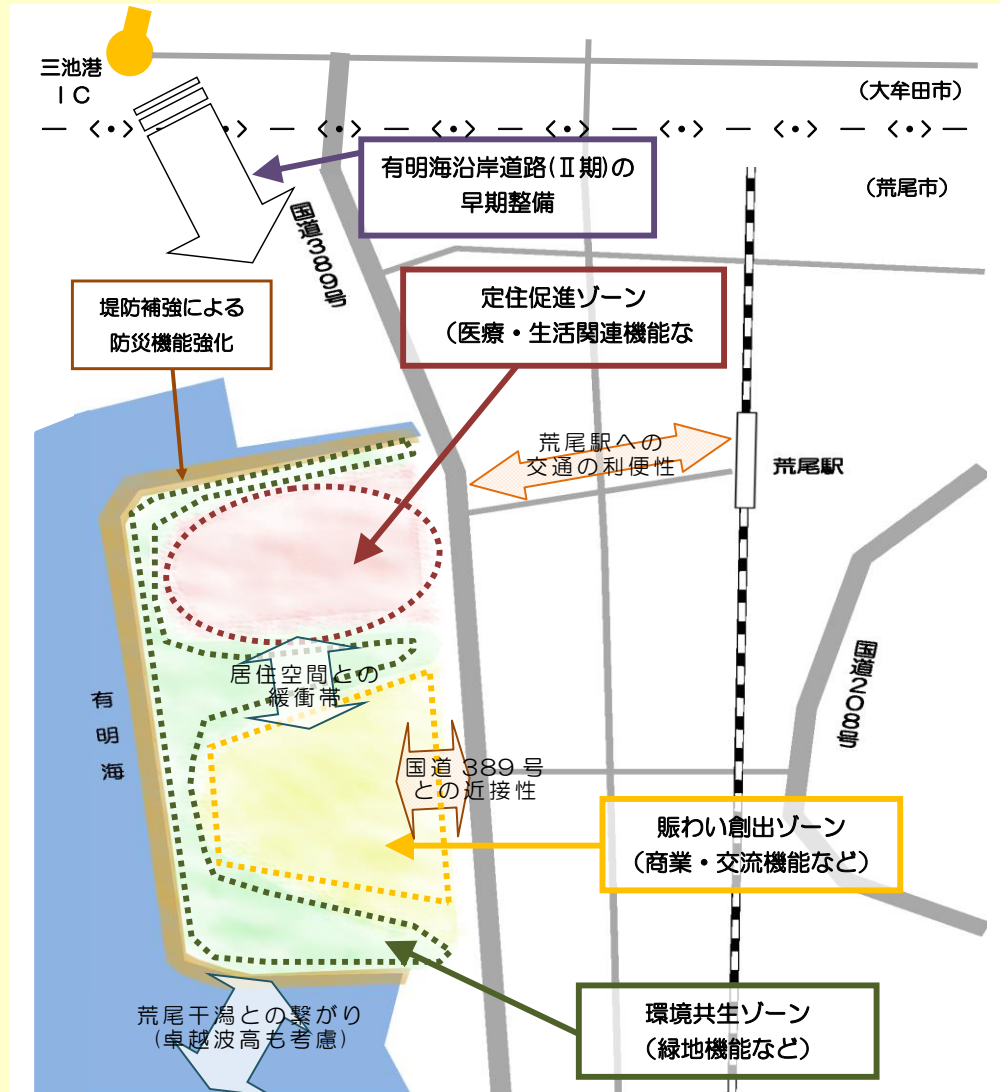


荒尾競馬場跡地の活用に関する提言書(H24.12)より

## ■ 荒尾競馬場跡地のこれまでの経緯

| 年度     | 市の取り組み                                     |
|--------|--|
| 平成23年度 | 9月: 荒尾競馬廃止表明<br>1月: 「荒尾競馬場跡地活用検討委員会」発足     |
| 平成24年度 | 12月: 「荒尾競馬場跡地活用検討委員会」が荒尾競馬場跡地の活用に関する提言書の策定 |
| 平成25年度 | まちづくりの事業手法を検討                              |
| 平成26年度 | 土地区画整理事業を前提に事業化検討                          |
| 平成27年度 |  |

## 跡地活用のゾーニングイメージ



荒尾競馬場跡地の活用に関する提言書(H24.12)より

## ● 荒尾競馬場跡地のまちづくり方針について

### 方針① 海と緑に包まれた自然環境と共生する快適で安全なまちづくり

ラムサール条約に登録された荒尾干潟を有する有明海や雲仙の良好な眺望を生かし、自然と触れ合える空間を創出するとともに、風水害などの自然災害に強い安全なまちづくりを推進する。

### 方針② 馬事文化を生かした質の高い娯楽のあるまちづくり

競馬場の跡地としての馬事文化を生かすとともに、周辺観光施設や娯楽施設と連携した質の高い娯楽を提供するまちづくりを推進する。

### 方針③ 駅とインターチェンジを生かした新たな玄関口の形成

JR荒尾駅と有明海沿岸道路インターチェンジが近接し、交通の要衝となるため、新たな玄関口として、交通結節機能の強化とともに、シンボル性の高い景観づくりを推進する。

### 方針④ 荒尾市の新たな活力を生み出すまちづくり

交通利便性の高い大規模な平坦地である立地特性を活かし、荒尾市の持続可能な成長に資する新たな活力を生み出すまちづくりを推進する。

### 方針⑤ 保健・医療・福祉等が充実した健やかに安心して暮らせるまちづくり

高齢者をはじめとするすべての人が健康でいきいきとした生活を送ることができるよう保健・医療・福祉や生涯学習などの生きがいづくり等の機能が充実したまちづくりを推進する。

### 方針⑥ 周辺拠点や市街地と連携するまちづくり

JR荒尾駅周辺と緑ヶ丘地区周辺の2つの中心市街地や主要観光施設、文化施設等との道路・公共交通網の充実を図り、都市機能の補完・連携を推進する。



# ●土地区画整理事業の概要

## ●都市計画の概要

- ・名称: 南新地土地区画整理事業
- ・面積: 約34.5ha
- ・施行者: 荒尾市
- ・事業期間(予定): H28~H37
- ・都市計画決定理由:

本地区は、荒尾競馬事業廃止後は広大な遊休地となっており、土地の整理と都市基盤の整備による宅地の利用増進、有明海沿岸道路と一体的なまちづくりにより、中心市街地の活性化を図る。

## ●土地利用構想

- ・有明海沿岸道路(Ⅱ期)  
地域高規格道路  
(北側)国整備  
H27測量作業着手済  
(南側)事業主体、整備時期は現時点で未定

## ●事業スケジュール(予定)

